

子ども未来創造部

事業タイトル

現状

- 災害が増えている。
- 30分構想、避難行動にも不足がある。

理想

- いざという時に自分の身は自分で守れるようになる。
- 避難している時に同じと仲間がサポートできる。

防災教育

- ① 火おし・野外調理
- ② ネット残し・野外調理
- ③ ロープワーク・野外調理
- ④ 避難所・避難所非難体験
- ⑤ 防災パビリオン

特徴・成果・効果

- 年間を通じたシミュレーション
- 防災に関する力が身につく。
- 認知率がアップ

企画内容

- テーマに沿った講師や講師と子ども（野外おし、救命訓練、KYT人権教育）
- 企画立案も3月に実施

1/9までの
自覚度
向上

7/4までの
参加回数
増加

企画立案力
創造力
UP

防災パビリオン

事業タイトル

現状

- 市内入館者が少ない。
- 地元出身作家の美術館なのに地元での知名度が低い。

理想

- 「地元の人がオスムミユル美術館」「知っている」「行ったことある」美術館

事業企画内容

- 嘉麻市在住者へ無料招待状を配布し、希望者と嘉麻市マドバスで迎え、常設展を滞在してもらう。
- 毎月定員を決めて実施する。

マドバスの利用率UP

市内入館者率の増加

美術館へ足運がまかす

殺りかたをDIYできるTNR事業

事業タイトル

現状

- 野良猫の不妊手術件数が減少している。
- TNR事業に参加している個人団体が少ない。
- 備品・場所の確保

理想

- 殺りかたをDIYできるTNR事業の認知度を上げる。
- 殺りかたをDIYできるTNR事業の認知度を上げる。

事業企画内容

- 公設野良猫センターの活用を何らかの形で確保する。
- TNR事業に参加する。
- 市内の保護施設に在籍している個人団体の確保。

事業の特徴・成果・効果

特徴

- TNR事業の認知度を上げる。

成果

- 殺りかたをDIYできるTNR事業の認知度を上げる。

効果

- 殺りかたをDIYできるTNR事業の認知度を上げる。

地域防災パビリオン事業

事業タイトル

現状

- 防災意識が低い。
- 学校の防災教育に意欲が低い。
- 避難所づくりの目的が不明。
- 公民館の減少。

理想

- 地域の防災力をUPする。
- 防災の視点で地域防災力を上げる。

企画内容

マイ・トライ（県民公開講座）

場所：県政研修センター

対象：一般市民の方、教職員、公民館関係者、防災関係者

内容：講話

- ① 公民館
- ② 学校
- ③ 行政

特徴

各町村への巡回

教職員イメージアップ大作戦

事業タイトル

現状

- 人手不足
- 過重労働
- 質の低下

理想

- なりたい人（若）
- 健康に働ける仕事量
- 質・担保

事業企画

- 教職員のイメージアップをメール発信
- 教える内容の厳選 → 時数を減らす等
- 免許取得者（在学中でも）の仮採用（副担任）
- ※給与あり
- 仮採用時の働きが採用に直結

事業の特徴・成果・効果

現場の人員増強

若年時に現場に入ることを志す実習生へのイメージアップ

教職員が「やりがい」を感じること、日本未来が明るくなる

1/7(水) = 1/7(水)

図書館への取り組み

子どもの不読率 ↓ 読書習慣形成 → 図書館の活用 ↑ 読書習慣定着 → 読書事業充実

読書環境づくり
読者支援 担て

読書環境づくり → 読書習慣形成
読者支援 担て → 読書事業充実

読書環境づくり
読者支援 担て

生涯学習カレッジ

困った状況 → 理想

講座内容のマンモリ化 → 受講生全員が満足

事業企画・内容

- 地域の会合に出向いて講師になってくわそうな人を紹介してもらう
- 広報担当者にも面白そうだから聞いてみる

大人と子ども

理想: 多様な場面で多様な大人が関わる。子どもは「生きる力」を！

事業内容

- コミュニティスクールと協働の本部で課題・現状へ対応
- 地域・人材の発掘
- 通学合宿 (長期・後教回) ← 関係団体へ問い合わせ

現状(困ったこと)

大人と子どもの関係の希薄化 → PTAと子ども会との関係団体希薄化

事業タイトル

遊びのコーナリ派遣事業 (中・高校生)

現状

- 子どもが遊ばない
- 自由に遊ぶ場所がない

理想

- 子どもがやりたい事ができる場
- 親しみ、公共性のある子ども達

事業企画・内容

- 5~6年生から遊びのコーナリとして育成していく
- プレパークからの育成
- 通学合宿からの育成
- 自由に遊ぶ場所の確保 (市内で数ヶ所)

事業の特徴

- プレパーク: 参加者の増加、理解回数増加
- 通学合宿: 継続、内容の見直し
- プレパークと通学合宿の相互コラボ
- 住民の意識改革

朝倉市
西原・川端・山下

部活動再生プロジェクト in 田舎

現状(地元中学校)

- 中学校でやりたい部活動がない
- 専門的な指導が受けにくい
- 指導者不足

理想

- 中学校を拠点としてやりたい競技ができる
- 専門的な指導を受けたい(子ども) 親と連携が必要

事業企画・内容

- 指導者派遣してやる社会作りを連携する
- スポンサー探し、お金を生かすための仕組みを作る
- 中学校内に総合的地域スポーツクラブの事務局を設ける(スポーツ指導者を登録)
- 現状の指導者の意向を確かめる → 継続しては？

「A 事業の企画・立案力アップ講座」参加者作成企画書③

課題

子どものためのボランティア団体があるが... (町の保育園の園長参加)
毎年同じ事業
参加者が少ない
団体に意欲が低い
おもしろい内容ではない

理想

参加者、満足度増大
子どものスキルや経験が上がる
積極的な運営
若いボランティアの加入

町内各保育園(園長)がいたため、参加者も確保できる(募集不要)

講師等の費用が抑えられる

保護士の協力がぬぎの運営がスムーズ

海の環境保全事業

～わたしたちの海を守ろう～

現状

自分たちが住む町の海が汚れている
このままでは2050年の海にゴミが溢れている

理想

海が(問題)関心をもつ社会になる
ゴミをゴミ箱に捨てる習慣が広がる

内容

プログラムで海ゴミの作成
⇒ 学習、お楽しみ、アート制作の「10分間」
⇒ 教育委員会、学校、保育園に組込み、必ず4年生が実施する。
⇒ 作成したアートを各保育園に展示、学習発表

成果・効果

学習のきっかけ
ゴミの作品展示、学習発表をきっかけに、ゴミの分別も海ゴミ問題の関心が高まる

委員会、学校と連携することで、おもしろいイベントになる

海がキレイになる!!

現状

子ども達に様々な体験をさせたい
場所が少ない
他校の子と連携して活動させたい
おもしろい体験の場所が少ない

理想

様々な活動や体験をさせて、児童性や社会性を育てたい
おもしろい体験をさせたい
おもしろい体験を通じて、児童性や社会性を育てたい

事業企画内容

「直方市内探索ナゾ解謎ゲーム」
直方市内を舞台としたナゾ解謎ゲームで、市内様々な場所を探索しながらナゾを解き、ゴールを目指す!!

事業の特徴・成果・効果など

直方市の様々な場所を訪ねることにより、興味、関心、感動をもち、地元に愛着を持つようになり、児童性が育つ。
子ども同士で協力し合うことにより、協調性やコミュニケーション能力の向上を図る。

～指導に悩む大人達へ～

現状

子ども達の成長が心配
子どもの問題行動が増えている
子ども達の生活習慣が心配
大人達の生活習慣が心配
子ども達の生活習慣が心配
大人達の生活習慣が心配

理想

正しい生活習慣を身につける
正しい知識を持って生活習慣を身につける
大人達が正しい生活習慣を身につける
子ども達が正しい生活習慣を身につける

内容

その中の一つとして...
夏休み期間に身に付けてほしいスキルを身につける
各小児科の知識を身に付けて、子どもと大人が一緒に生活できるようにする。
大人と子どもが一緒に生活できるようにする。
大人と子どもが一緒に生活できるようにする。

特徴・効果・成果

子ども達の生活習慣を身につける
大人達の生活習慣を身につける
子ども達の生活習慣を身につける
大人達の生活習慣を身につける

Book

R3.11.17

水産町生涯学習課
藤村

現状(困りごと)

- ① 町には立派な図書館があるが、地域にはない
- ② 町には本屋がない
- ③ 公民館に借書サービスがあるが、子どもが利用しにくい
- ④ 町には何もない

理想

- ① 町に立派な図書館がある
- ② 町に本屋がある
- ③ 公民館に借書サービスがあるが、子どもが利用しにくい
- ④ 町には何もない

事業企画内容

- ① 町に立派な図書館がある
- ② 町に本屋がある
- ③ 公民館に借書サービスがあるが、子どもが利用しにくい
- ④ 町には何もない

特徴・効果・成果

子ども達の生活習慣を身につける
大人達の生活習慣を身につける
子ども達の生活習慣を身につける
大人達の生活習慣を身につける

地域の交流を深める

困った状況

- ・ママ友、パパ友が少なくて寂しい
- ・気軽に育児相談しにくい (行政には敬遠が高い)
- ・お年寄りや子どもの居場所が少なくて寂しい
- ・してもらうだけ(社会的弱者)のサービスがあるが、対等に参加できる(やりがい)のサービスが少ない

理想の形

- ・誰とも気軽に利用できる居場所
- ・ママ友やパパ友と交流できる場所
- ・やりがいを感じて活動できる場所

事業企画

交流カフェをつくる

- ・子育て相談ができる子会(託児つき)
- ・毎日でも利用できる交流イベント(親子お年寄り交流)
- ・体験活動の子ども交流(子ども食堂)
- ・体験活動の親子交流の場 (農作業、お茶会、お年寄り交流会)

無料下駄箱あり

「A 事業の企画・立案力アップ講座」参加者作成企画書④

事業タイトル
公民館ラーニング用ヘルプ

現状
ラーニングの自動化・脱PC → 理想
唯一で参加できる
サークル活動の増加し
生徒の自主学習する
場がある

事業企画内容
確認(参加条件 活動内容) → 改修(教材等)
発信(広報 HP) → ①広報
・活動レポート
・写真を増やす
・QRコード(HPへ)
②HP(専用ページ)
・メニュー作成
・改善会議

事業の目指す成果・効果
・参加者アップ

現状
地域放送の集金 親規契約
解約が大変
・集金 → 区長 集金後各コミュニティへ
・親規契約 解約 → 各コミュニティへ

理想
集金 → オンライン決済
親規契約 解約 → インターネットできるように

事業タイトル 2021.11.19 南沢見講座

現状
市町村合併から15年
人口減少 施設の減少
少子高齢化
震災から10年の区画別防災訓練
行事 組織が定不下来 望む
お祭りも 不安定 ありのまま
花火が出る 改善道すがら見直し
必要に感じられている

理想
元気が出ること
希望が広がること
地域に誇りが持てること
前向きに地域づくり
何年か経ってほしい

事業企画内容
地域のふれあいづくりの講座 学習会
歴史 産業 伝承 工芸 体験 (小規模
講座)
子ども世代に伝承 住民に伝わり場を設ける

学びの場
・学習会
・委員会 (歴史 語学 地域の文化会等)
・見学 体験会
・ワークショップ
・秋の収穫祭

伊藤正昭

現状
・人口減少
・施設減少
・少子高齢化
・震災
・地域づくり

理想

企画内容
地域に誇りを持ってもらう
希望の事業で世代を超えて集まる (地域に誇りを持ってもらう)
歴史 産業 伝承 工芸 体験 (小規模講座)
子ども世代に伝承 住民に伝わり場を設ける

事業の目指す成果・効果
① 地域に誇りを持ってもらう
② 希望の事業で世代を超えて集まる
③ 子ども世代に伝承 住民に伝わり場を設ける

須藤町 中島

● 百人一首大会の参加者を増やそう

現状
参加者の減少
全ての分館から参加者がない
2年間大会実施なし(コロナ)
指導者不足
決まらず分館が毎年優勝

理想
参加者増
各分館から参加
他分館の優勝が見たい

事業企画内容
2年間大会実施してない。モチベーション向上させるため
道具(取札 読み札)や 取り組み(かみ(入門書 書籍)等)提供
指導者の育成(研修会等)の決定を図る
→ シニアクラブに指導を依頼

↑
シニアクラブに指導を依頼
地域の見守りにつなげる
保護者の負担減

↑
大会実施してない
練習できてない
逆レクチャー

↑
各子ども会館
の活動活性化

2021.11.19

現状
人材不足
体験型活動がほとんど参加した
子ども達がその後のどうなったか?
体験型活動は、どうして?
何か町で子どものためにしたい!と
思っている人が一人だけという人多い

理想
いろいろな立場 職業の
人が **アイデアを出して** 行政主導
ではなく、子ども世代のための企画
を考案、指導者として活動が
参加する。共につなげる。

事業企画内容
何かしたい!と思っている人たちのネットワークづくりとして
アプリ・SNSを 開発して、それを活用し
話し合ったり、情報共有をする。

事業の特徴・成果・効果

行政ポイントetc を策定する際の 人材確保	リーダー育成 町民個人の スキルアップ 意識アップ	いろいろな世代の つながりづくり。 お互い 支え合える。
------------------------------	------------------------------------	---------------------------------------

R3.11.17 794

シュティンゲアーツセンター 事業

※現状課題
・少子化の進行
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

現状(困り事)
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

理想
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業企画内容
・公民館が主催、家庭単位で参加したい。
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

特徴・効果・効果
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

R3.11.17 企画書

かんたんスマホ教室

現状
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

理想
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業企画内容
・生涯学習講座「かんたんスマホ教室」開催
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

特徴・効果・効果
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

R3.11.17 企画書

二丁一七二七

※現状課題
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

理想
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業企画内容
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

特徴・効果・効果
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

R3.11.17 松瀬 秋望

子ども体験活動(講座) (小学生)

現状
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

理想
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業企画内容
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

特徴・効果・効果
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

朝来桂-バイオリン

コンサート事前PRイベント

現状
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

理想
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業企画内容
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

特徴・効果・効果
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

朝来桂-バイオリン

コンサート事前PRイベント

現状
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

理想
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業企画内容
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

特徴・効果・効果
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少
・少子化による人口減少

事業の仕立
『ABS7』プロジェクト (遊びのスペース7プロジェクト)

現状
子どもたちの生きる力(自主性・自覚性・コミュニティ)を身につける機会が減っている。

理想形
子どもが自由に集まり、体験できる場(公園・公民館)が地域にあり、生き生きと遊ぶ子どもたちがいる。

企画案 (遊び場・遊具・遊具)作成
 A・C・B・A7 養成講座 → 市連のTVの活動の場 (遊びの3・少年少女)
 ACA7 養成講座 → 地域の遊びの達人の養成 (遊びの3・大人)

内容(売り)①
7つのコミュニティ毎に遊ぶ場所を作るためのPJ

内容(売り)②
コミュニティを作るために「ACBA7」や「ACA7」を推進し遊ぶ(遊ぶ場所)をばか(希少)に

内容(売り)③
異世代で融け合うことで、地域コミュニティが拡大し、いきいきした暮らしへ

寺子屋せんせい 派遣事業

現状
夏休みの子どもの居場所がなくて各公民館を利用している。この寺子屋事業の実施団体の減少

理想形
夏休み地域寺子屋実施団体を増加させ各公民館を活性化させる

事業企画
趣味や仕事に没頭している人から地域の人が集まる寺子屋を、とて派遣し、希望の団体へ派遣 (ボランティア)

学びの促進 地域の人の育成

町民企画「私教えます」

住民への多様な学習機会の提供

多様な特技を持つボランティアが、多世代向けに講座を開講すること

教えた人と学びたい人のマッチング
 ・指導者の募集確保 → 講座開設までのノウハウ支援
 ・学習者の把握

学びの輪を広げたい、力になれませんか？

新たなボランティアを募集！

地域ボランティア・言葉師デビュー講座
～自分の好きをみんなに～

現状
 ・現活動参加者が高齢化(70~80代)
 ・コロナ禍で対面のボランティア活動の減少

理想
 地域とのつながりを広げたい。
 子育て中の方にも参加をしてみたい。

内容

- 若い人向けの言葉師(料理・DIY)を専門的に学び、学んだこと知見を外部へ発信。
- 特別言葉師として「マナー」や「話し方」など人前で困らないような内容の講座を行う。
- 2年で卒業制度にし、次年度の言葉師を卒業生より選定。
- 夏休みに行う子ども言葉師で、実習生も卒業。言葉師として活躍。

効果
 地域間の交流 意識の向上